

Cisco IP Phone 8800 シリーズ アクセシビリティ機能

初版 : 2014 年 05 月 29 日

最終更新 : 2017 年 08 月 11 日

Cisco IP Phone 8800 シリーズ アクセシビリティ機能

Cisco IP Phones 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、および 8865 には、視覚障害、聴覚障害、運動障害を持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザーは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポート ページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザーがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフ ケア ポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザー オプションという Web ページです。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。 <http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/accessibility>

聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。

図 1：聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 8861



表 1: 聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアル メッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	<p>このライトストリップはあらゆる角度から見る事ができます。また、電話には音声でのメッセージ待機インジケータも搭載されています。</p> <p>明るさまたは可聴ボイスメッセージインジケータを変更するには、セルフケアポータルにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスします。各設定は、オンとオフに切り替えることができます。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<ul style="list-style-type: none"> • [ミュート (Mute)] ボタンと [スピーカフォン (Speakerphone)] ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<ul style="list-style-type: none"> • [アプリケーション (Applications)] > [設定 (Preferences)] を選択します。 • 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれており、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっているときに [音量 (Volume)] を押して音量を変更します。 <p>管理者も設定を変更できます。</p>
4	インラインアンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone ハンドセットは、次のサードパーティ製インライン増幅器をサポートします。増幅器をハンドセットとコードに接続して、ハンドセットと IP フォンの間に置きます。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>次のアクセシビリティ機能をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Hearing Aid Compatible • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件 • セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンプを使用することによって適合される)
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone は、次の TTY 機能および Telecommunications Device for the Deaf (TDD) 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送 • Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>TTY の設定については、管理者にお問い合わせください。</p>

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。

図 2: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 8861



表 2: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	着信呼にアラートを出します。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメールメッセージを受信すると点灯したままになります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	<p>Cisco IP Phone の回線、機能およびセッション ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> • 回線ボタンと機能ボタンは LCD の左側にあります。セッション ボタンは LCD の右側にあります。 • 右から左に読むロケール（アラビア語など）の場合は、セッション ボタンが左側にあり、回線ボタンと機能ボタンが右側にあります。 	<p>特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。</p> <p>短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント（DND）、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。</p> <p>電話機のプログラム可能な機能ボタンは管理者が設定します。</p> <p>セッション ボタンを使用して、電話への応答や保留中の通話の再開などの作業を実行します。</p> <p>色による電話のステータス表示：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール。 • 緑、点滅：保留中のコール。 • オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにサインイン中。 • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール。 • 赤、点灯：リモート回線が使用中（共有回線または回線ステータス）。 • 赤、点滅：リモート回線が保留中。
3	<p>Cisco IP Phone 上のバックライト付きカラー LCD 画面</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IP Phone 8811 は、コントラストを調整可能なグレースケールの LCD 画面を備えています。 	<p>電話画面の明るさを調節できます。</p>
4	<p>ソフトキー</p> <ul style="list-style-type: none"> • LCD ディスプレイのすぐ下の大きいボタンです。 	<p>特別な機能にアクセスできます。機能は LCD 上に表示されます。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	<p>ナビゲーションクラスタ (ナビゲーションリングと選択ボタンを含む)</p> <ul style="list-style-type: none">• ナビゲーションクラスタはキーパッドのすぐ上にあります。• ナビゲーションクラスタの左側にあるのが戻るボタン• ナビゲーションクラスタの右側にあるのが解除ボタン	<p>ナビゲーションリングを使って、電話機のLCDで上下左右に動かします。選択ボタンはナビゲーションクラスタの中央にあります。</p> <p>前の画面またはメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。</p> <p>通話またはセッションを終了するには、解除 (通話終了) ボタンを使用します。</p>
6	<p>メッセージボタン、アプリケーションボタンおよび連絡先ボタン</p> <ul style="list-style-type: none">• これらの3つの大きなボタンはキーパッドの左側にあります。• このボタンのグループのうち、メッセージボタンが一番上の行の単一のボタン。メッセージボタンの下には、アプリケーションボタンが左側に、連絡先ボタンが右側にあります。	<p>メッセージ、アプリケーション、および連絡先に簡単にアクセスできます。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
7	保留ボタン、転送ボタンおよび電話会議ボタン <ul style="list-style-type: none"> • これらの3つの大きなボタンはキーパッドの右側にあります。 • このグループのうち、保留ボタンが一番上の行にある単一のボタンです。保留ボタンの下には、転送ボタンが左側に、電話会議ボタンが右側にあります。 	電話のこれらの機能を使用できます。
8	音量キー <ul style="list-style-type: none"> • このキーは電話機の左下にあります。 	着信音の音量やハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォンの音を増減することができます。 音量を上げるには、ロッカー キーの右側を押します。音量を下げるには、ロッカー キーの左側を押します。
9	標準の 12 キー レイアウト	既存または慣れたキーの位置を使用することができます。5 のキーには突起があります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
10	<p>ヘッドセット、スピーカフォンおよびミュート ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> これらのボタンは電話機の右下にあります。 このグループのうち、ミュート ボタンが一番下の行の単一のボタンです。ミュート ボタンの上には、ヘッドセット ボタンが左側に、スピーカフォン ボタンが右側にあります。 	<p>電話機能の状態のオーディオ通知</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘッドセット、ミュートおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 ヘッドセット ボタンを使用して、オンとオフを切り替えます。ヘッドセットがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。 ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。ミュートをオンにすると、電話機でビープ音が1回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機でビープ音が2回鳴ります。 スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。

調整可能なフットスタンド

フットスタンドを調整して、電話機ディスプレイを最適な表示角度にし、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。


所有している電話機のモデルを確認するには、アプリケーション  を押し、[電話の情報 (Phone information)] を選択します。[モデル番号 (Model number)] フィールドに、電話のモデルが表示されます。

図 3 : 運動障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 8861



372369

表 3: 運動障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ライト ボタン	<p>次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン） • 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む） • Web ベースのサービス（個人アドレス帳など） • 電話機能（プライバシーなど） <p>電話のステータス表示：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブコールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコムコール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにサインイン中 • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）
2	アプリケーション、メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議にアクセスする大きなボタン	電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	電話機のスピーカフォンがオンであるかオフであることを示します。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚認識によるボタンおよび機能（5 のキーにある突起を含む）	電話のキーを簡単に見つけることができます。たとえば、5 のキーには突起があり、その他のキーの位置を特定するのに使用できます。

Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットアクセシビリティ

Cisco IP Phone 8800 シリーズは、次のいずれかの壁面取り付けキットを使用して壁に取り付けることができます。

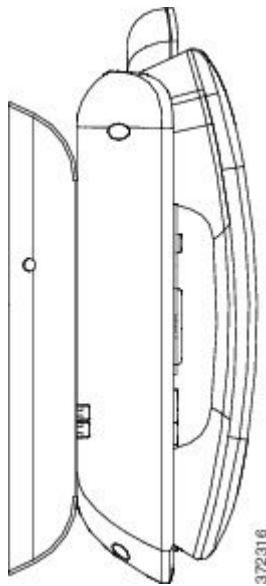
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ向け壁面取り付けキット：単一の電話機を壁に取り付けるために使用します。
- 単一 KEM 搭載の Cisco IP Phone 8800 シリーズ向け壁面取り付けキット：キー拡張モジュールが 1 つ搭載された単一の電話機を壁に取り付けるために使用されます。
- Cisco IP Phone 8800 ビデオシリーズ向け壁面取り付けキット：単一のビデオ電話を壁に取り付けるために使用します。

Cisco IP Phone 8800 向け壁面取り付けキットと単一の KEM を搭載した Cisco IP Phone 8800 シリーズ向け壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

Cisco IP Phone 8800 ビデオシリーズ向け壁面取り付けキットは少し大きいため、電話機の壁面への取り付けに関するアメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠していません。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 4：壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



サードパーティ製のアクセシビリティ アプリケーション

シスコはパートナーと密接に連携し、シスコ製品とソリューションのアクセシビリティとユーザビリティを補完するソリューションを提供します。Cisco IP phones のリアルタイム キャプション、聴覚障がい者用テキスト電話 (TDD / TTY)、リアルタイム テキスト (RTT)、Hearing Carry Over (HCO / VCO)、発信者 ID 音声、着信音量を上げるためのハンドセット用インラインアンプ、“busy lights”、Cisco IP phones 向け聴覚または視覚的な緊急表示 (障がい者向けサポート) など、サードパーティのアプリケーションがあります。

Cisco Unified Communications 社製品のすべてのアクセシビリティ機能と、Cisco IP phones で動作するいくつかのサードパーティの補助的機能を紹介するリンクがあります。

http://www.cisco.com/c/dam/en_us/about/responsibility/accessibility/products/Accessibility_Innovation_Cisco_Unified_Communications.pdf

サードパーティ製のアプリケーションについては、管理者にお問い合わせください。

Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

次の表に、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のアクセシビリティ機能に関する情報を示します。詳細については、使用している電話機のユーザガイドを参照してください。

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
プログラム可能な回線キー (PLK)	<p>特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。これらのボタンに、短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、話中ランプフィールド (BLF) 短縮ダイヤル、応答不可 (DND)、サービス URL など、限られた数の機能を割り当てます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能 (発信、折返し、終了、不在転送など) も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>小さく、使いづらいソフトキーに通常は割り当てられている機能が簡単に利用できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。管理者が電話機に PLK を割り当てます。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。この音が聞こえるのは、使用中の回線でメッセージを受信した場合のみです。（ボイスメッセージが残されている回線で）オフフックになると、断続ダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>電話機のサポート ページにログインし、オーディオメッセージインジケータの設定をオンまたはオフに変更することで、オーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能です。</p> <p>設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理者 • 電話機のサポート ページ
サイレント (アラートおよび拒否)	<p>管理者が電話機を設定して、すべてのオーディオ通知とビジュアル通知をオンにするか、または着信音のみをオンにする、あるいは着信コールに対して電話でアラートするタイプを選択します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>
ビジーランプフィールド	<p>話中ランプ フィールド (BLF) 機能を使用して、短縮ボタン、コールログ、または電話に表示されるディレクトリに関連付けられた電話番号 (DN) のコール状態をモニタします。</p> <p>さらに、BLF ピックアップを使用して、ディレクトリ番号の着信コールをモニタすることができます。</p> <p>DN が着信コールを受信すると、そのコールに応答できるようにシステムが通知します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
<p>電話機のサポートページは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">• ユーザ オプションの Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以降)• セルフ ケア ポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降)	<p>Cisco IP Phone は、次のアクションを可能にするネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none">• 使用している PC を含めて、会社内の他のネットワークデバイスとの情報の共有。• コンピュータを使用した電話機のサポート ページへのログイン。このページで、サービスのサブスクライプ、短縮ダイヤルおよび転送先電話番号の設定、個人の電話帳の作成が行えます。	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.